

キャリア教育センターにおける 就職活動支援について

琉球大学学生部学生支援課就職係
宮城 佑造

国家資格 キャリアコンサルタント
ファイナンシャルプランナー技能士 3 級
CICA認定インターンシップコーディネーター

令和 5 年 1 2 月 1 0 日

令和 5 年度

琉球大学キャリア教育センターと保護者等との情報交換会

目次

1. 本学における就職活動支援とは？
2. 進路・就職相談について
3. アドバイザー視点から伝えたいこと

目的

- ・キャリア教育センターの利用価値を知りたい。
- ・それぞれができる支援で相乗効果を狙い、学生をサポートしましょう！

目次

1. 本学における就職活動支援とは？
2. アドバイザー紹介
3. アドバイザー視点から伝えたいこと

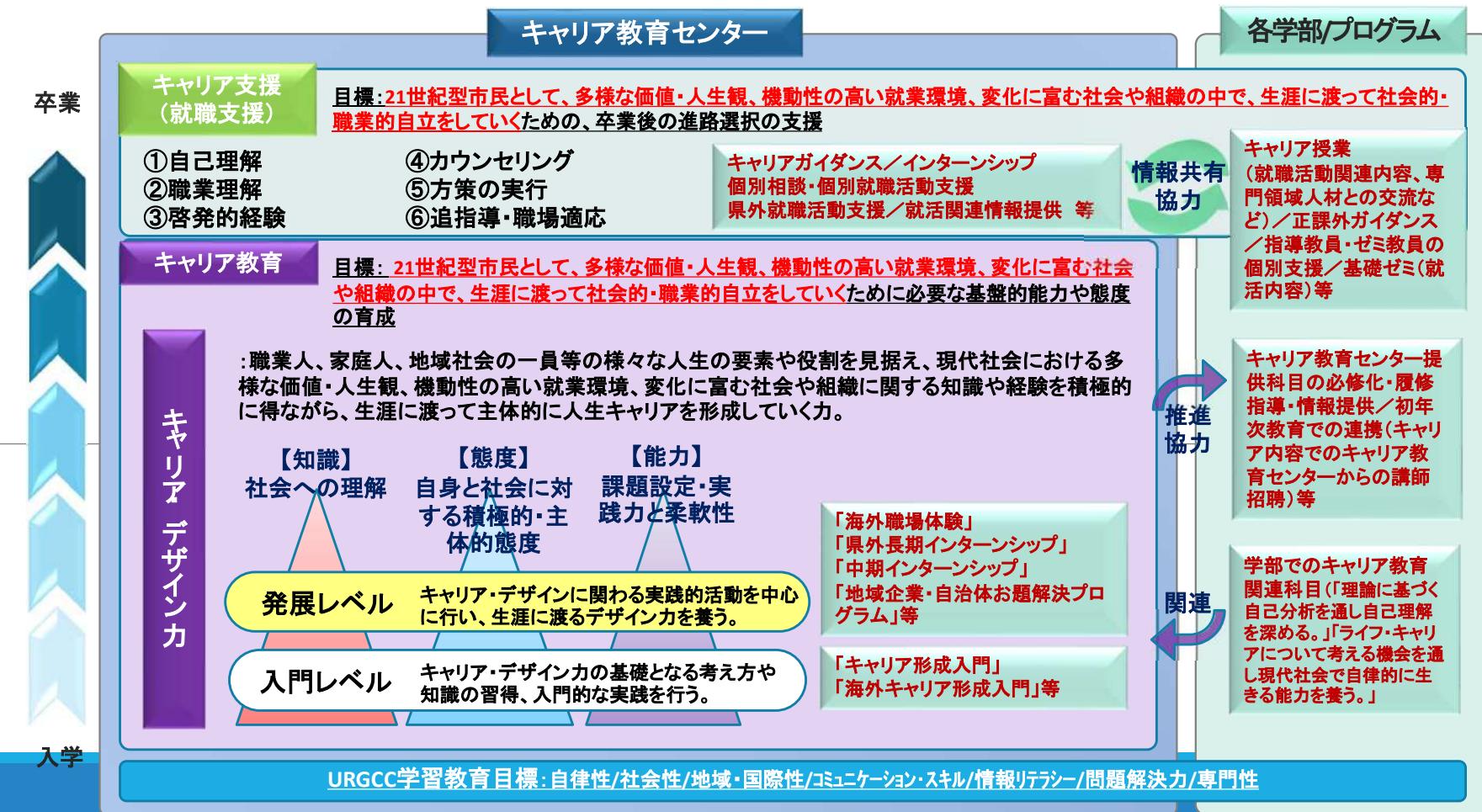
1. 本学における就職活動支援とは？

「琉球大学 キャリア教育・支援体系 全体概念図」に基づき運用しています。

琉球大学 キャリア教育・支援体系 全体概念図

『キャリア教育・支援体系の目的』

琉球大学のキャリア教育・支援は、琉球大学の学生一人ひとりが、**21世紀型市民として、多様な価値・人生観、機動性の高い就業環境、変化に富む社会や組織の中で、生涯に渡って社会的・職業的自立をしていく**ために必要な基盤的能力や態度を育て、かつ卒業後のキャリア形成を支援することを目的とする。



キャリア教育

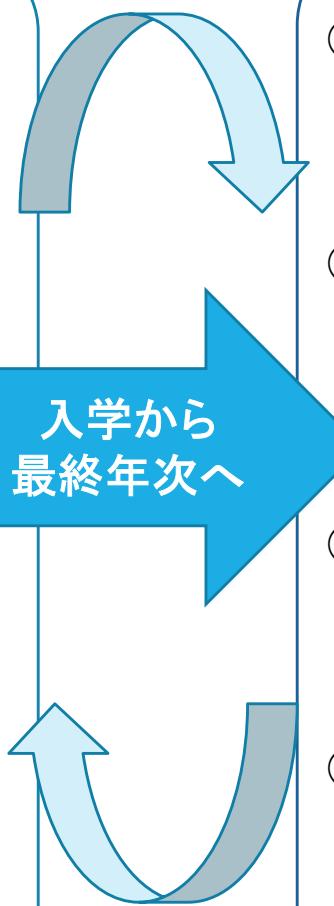
- ◎キャリア形成入門
キャリアデザイン力向上の入り口としての科目
- ◎海外職場体験ツアー
海外への就職を考える学生も支援
- ◎うりすんインターンシップ
マッチングから、事前・事後学習
企業のインターンシップではフォローできない内容
- ◎経済同友会インターンシップ
低学年次向け県外大手企業派遣
イオン、三井住友、TOPPAN、

就職支援

- ◎進路・就職相談
アドバイザーによる対面又はオンラインでの相談窓口
- ◎各種ガイダンスの開催
基本的な内容を基幹ガイダンスとし、就活のトレンドや学生の要望を取り入れて実施
- ◎求人情報などの公開
職業紹介所として求人情報の公開、IS、合説等の各種イベントの周知
- ◎学内合説・業界セミナーの実施
個別から、200社近く集約する学内合説や業界セミナーの実施

考え方・決め方を学ぶ

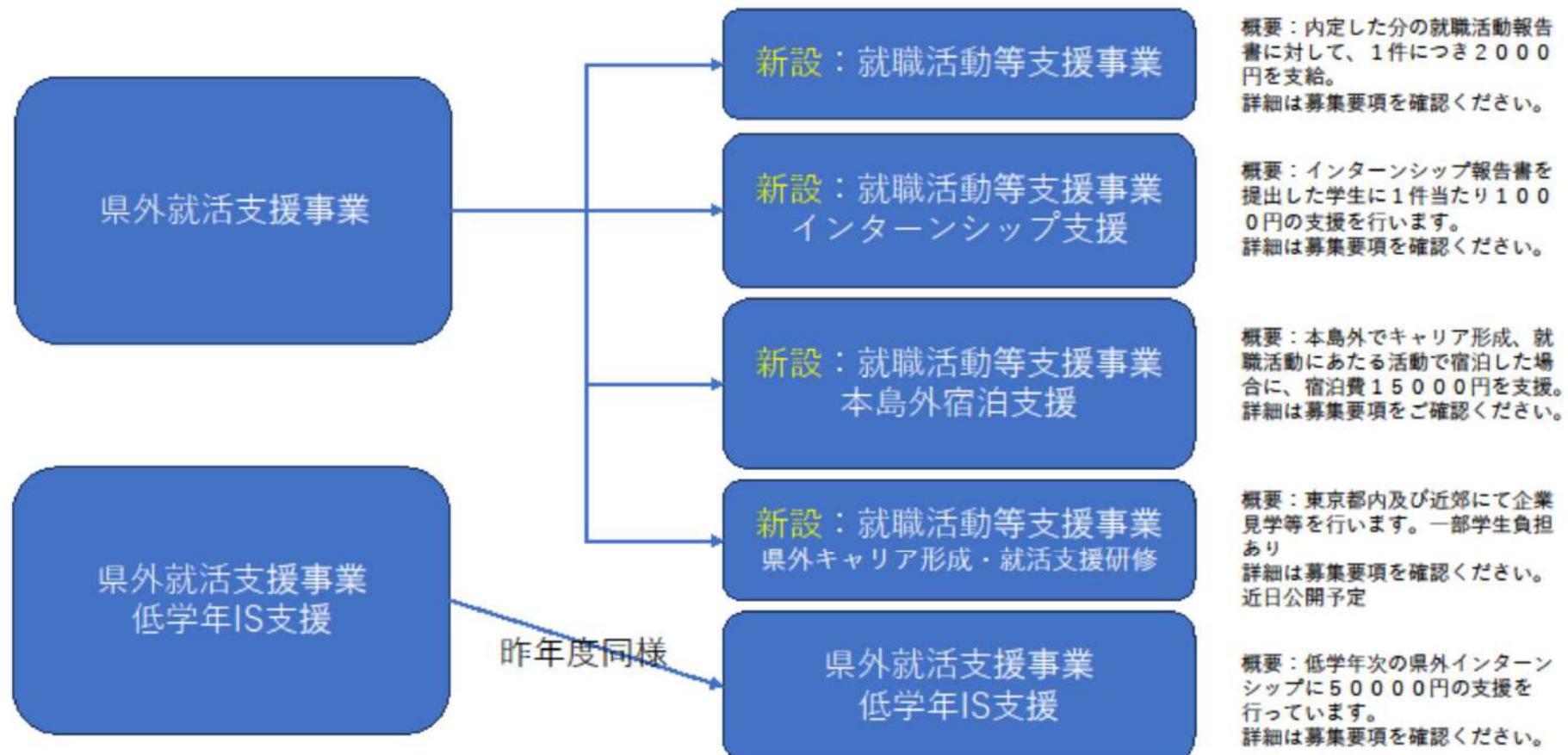
進路対策



2022年度

2023年度

別添資料



目次

1. 本学における就職活動支援とは？
2. 進路・就職相談について
3. アドバイザー視点から伝えたいこと

アドバイザーが行う進路・就職相談については、
キャリア、就職支援の中では、かなり重要な役割を
持ちます。

- ・学生の価値を引き出し、客観的にお伝えすること
- ・各アドバイザーの学生支援の実績等からアドバイス
- ・その他VRT等の職業適性検査等に対するアドバイス

学生だけではわからない部分を引き出します。

アドバイザーの皆様



伊覇 朋美

・国家資格キャリアコンサルタント
学生の未来を全力応援

経験:15年以上



松堂 美和子

・キャリアコンサルティング技能士1級

自信をもって踏み出せるよう支援します。
経験:15年以上



新垣 亜希

・キャリアコンサルティング技能士2級
・実用英語技能1級

経験:15年以上



東門 晶子

・国家資格キャリアコンサルタント
・産業カウンセラー
よろしくお願ひいたします。

経験:15年以上



宮城 佑造

・国家資格キャリアコンサルタント
仕組みづくりに尽力中
事務系キャリア・就職関係で約7年
相談2年

大学事務局

学生部学生支援課 常勤職員 2名
非常勤職員 2名
就職係

グローバル教育支援機構
キャリア支援部門
(キャリア教育センター)

うりずんインターナンシップ



屋嘉部 一美

・キャリアコンサルティング技能士2級
・国家資格キャリアコンサルタント
公務員、理系の就職支援
障がい学生の就活支援
経験15年以上

各公共機関から
の派遣・委託
事業等

職業安定所



大澤様

求人開拓推進員
学卒部門就職支援
ナビゲーター

国家資格キャリアコンサルタント
学生の「自分らしく！」を応援します。

支援部門委員
各学部教員12名
非常勤 2名

目次

1. 本学における就職活動支援とは？
2. 進路・就職相談について
3. アドバイザー視点から伝えたいこと

琉大生の強み(印象)

- ・まじめでいい子(であることを大切にしている。)
- ・真剣に取り組む
- ・コロナ時代に対応済み
- ・勉強が強い
- ・学業、バイト、卒研などの時間的バランス感がいい
- ・県外企業からの評判がいい
- ・琉大に誇りを持っている
- ・問題解決力
- ・理解力
- ・ポテンシャルは高い
- ・グローバルな視点を持とうと努力している。
- ・好奇心旺盛
- ・素直
- ・計画性がある

琉大生の弱み(印象)

- ・まじめでいい子(であることを大切にしている。)
- ・就活にルールがあると思っている
- ・次の行動が分からない。(教えられてないから、調べない。調べても浅い)
- ・落ち込みやすい。
- ・失敗の経験、その他の経験も少ない。(ガクチ力がない)
- ・自分の意見や夢が無い。
- ・自己理解、企業・業界理解不足
- ・企業目線にたてない
- ・活動開始が遅い
- ・大学院があると思っている。
- ・周りと自分を比べる。劣等感を抱く
- ・表現力の低下
- ・答えを求める傾向。決断、判断ができない。人に頼りがち

このような強みと弱みも理解しつつ、

本人の経験

価値観

などを相談のながら引き出し、

可能な限り**ミスマッチのないよう、本人の希望**

進路がかなうように就職支援・進路支援に係る相談業務を行っています。

話題の言葉にあてはめて・・・

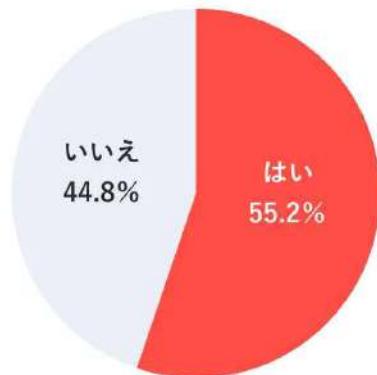
- ・「Z世代」の特徴によるミスマッチの可能性
- ・「いい子症候群」の特徴による自己PRの弱さ
- ・「コロナ世代」の自己分析とガクチカ不足

これらは、明確なデータはありませんが、アドバイザーの皆様から聴取した「琉大生の特徴」や「印象」、「感じられること」と話題性のある用語とリンクさせてお話ししています。

※全員学生のことではありません。

「Z世代」の特徴による企業とのミスマッチの可能性

Q2：就職活動において、企業の情報をSNSで検索することはありますか？

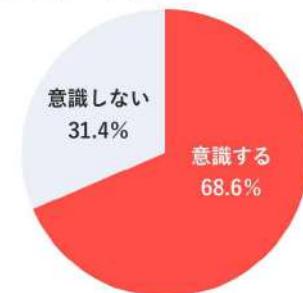


【n=241】株式会社No Company 調べ

NO COMPANY

Q3：就職活動において、タイムパフォーマンスを意識しますか？

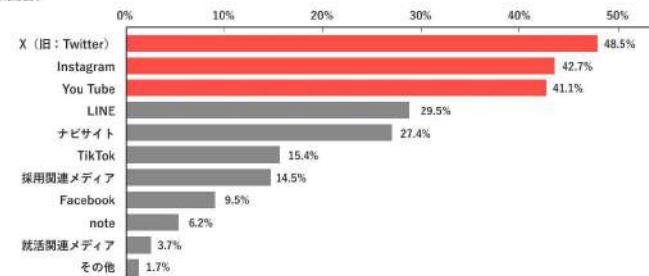
※Q1で就職活動においてSNSで情報収集すると回答した140名に質問



【n=140】株式会社No Company 調べ

NO COMPANY

Q6：企業に対して、どのSNSやメディアで就活関連の情報を発信してほしいですか？
(複数回答)

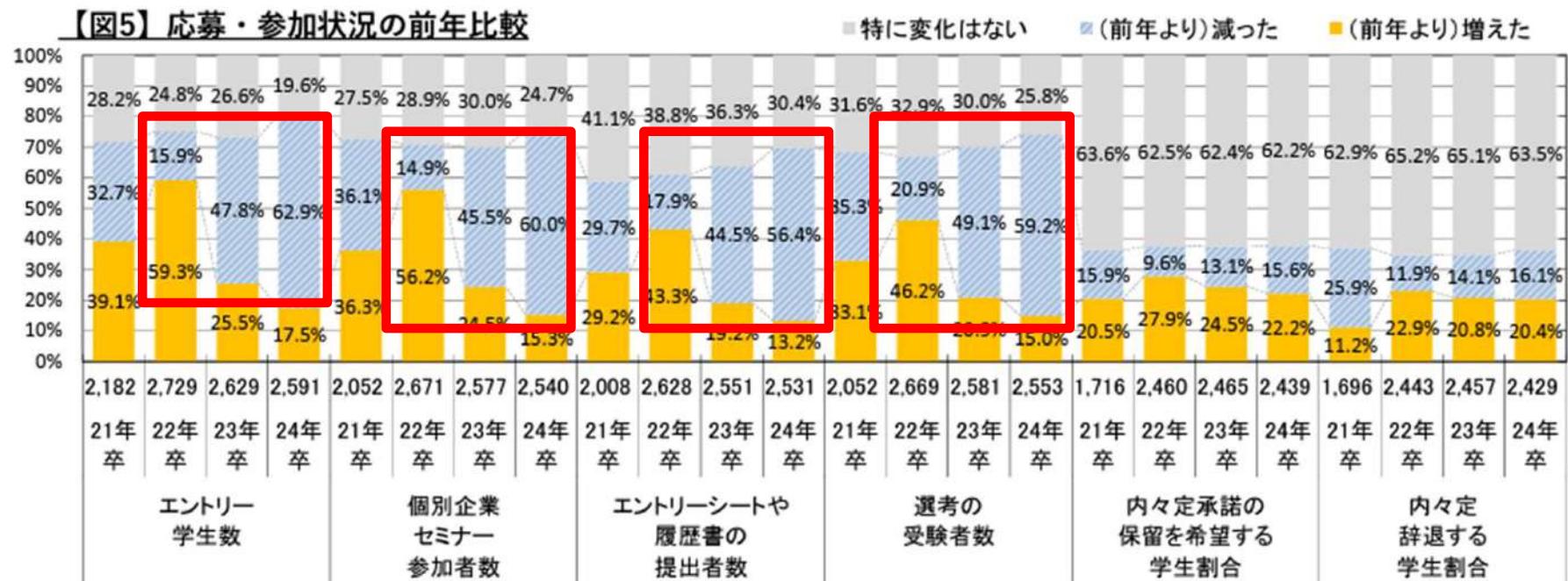


【n=241】株式会社No Company 調べ

NO COMPANY

出典：電通「Z世代就活生 まるわかり調査2023」】より

前年と比べては選考受験より前のイベントはすべて減少！



企業の方々は、選考で「初めまして！」が多くてびっくり！は昨年同様。自社に合った学生を期待しているが、現実的に学生が足りない！という課題が！

出展：マイナビ2024年卒企業新卒採用活動調査

アドバイザー利用者総数について

	2022	2021	2020	2019
4月	332	342	346	404
5月	311	309	235	391
6月	319	330	356	336
7月	296	282	345	444
8月	209	139	251	218
9月	112	79	153	121
10月	150	158	186	193
11月	141	202	186	201
12月	112	145	165	226
1月	151	174	235	283
2月	231	242	278	295
3月	328	299	390	455
総計	2692	2701	3126	3567

琉大合説参加者数について

琉大生のための合同企業説明会(延べ)	2023.3	2022.3	2021.3	2020.3	2019.3
琉球大学	713	324			1547
琉球大学 大学院	130	47			220
大学総計	843	371	824	0	1767

大手ナビサイトさんはオンラインへの切り替えや逆求人など様々な手段で対応
琉大はオンラインと対面双方で、支援強化

ガイダンス参加者数について

令和5年ガイダンス名	日時	参加者数
初めてのES基礎講座	10月19日	20



同等のガイダンスが今年は**25名前後が平均値**
前学期のガイダンス利用者延べ数は881名

- 昔は広い業界や多くの企業に接するというのが定番。それより利便性の高いツールを使い、一極集中で業界や企業をしぼり少数の企業に応募している。 → 従来のタイプと新しい就活の2極化が進んでいる。
- このため、良い結果が出ても「学生が自社にあってるのかよくわからない」で不採用や内定先を選ぶ際に悩む学生も増加！
- 動画での情報収集やSNSでの情報収集 = タイムパフォーマンス？しかし、実際の面接になると見る側（企業人事）からすると不足が目立つ=業界、会社の知識不足、自己分析不足。つまりミスマッチの可能性高まる！

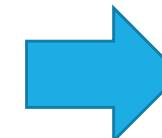
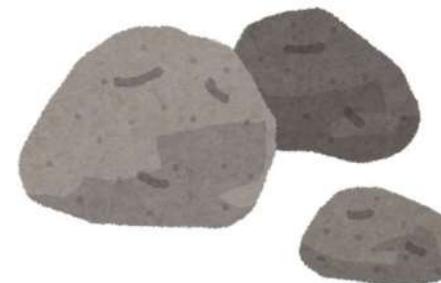
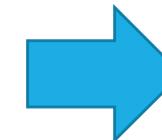
「いい子症候群」の特徴による自己PRの弱さ

目立つような行動や人と異なる事を嫌います。
波風をたてず、「いい子」であり続ける。

皆と同調することや承認欲求などが強いため、本来の自分自身が固くガードされている場合あり。

ガードされた殻を破り、見えた原石をさらに磨き上げるという点で、かなり時間がかかります。

- どこから引っ張ってきたような答え
- 誰でもよい印象を持たれそうな抽象的な答え
- 自身の感情になると黙り込む
=自分の言葉で自分のことを表現できない！



時間を要しますので、アドバイザーの利用はお早めに！少なくとも3回！

社会が学生に追いついていないのかもしれません……

しかし、現状、従来の就活プロセスを省略することで、企業と学生の間に多少なりとも溝が発生している部分を感じます。

→適切なプロセスを踏むよりタイムパフォーマンスや実践を優先する学生がいる。

企業側は、よい人材か？困惑……しかし人材が足りないので…

学生側は就職につながっても、十分な考えが不足しており、入社後に
がリスク有？

→学生はショートキャリア、「自分軸」優先であり、就活プロセスや企
業の人材選びとは逆行

※自分軸・価値観に似ていますが、もっと容易な言葉で使われている？好きなことに近い。
好き≠やりがい やりたいこと≠できること

「コロナ世代」の自己分析と ガクチカ不足

コロナ世代は、ガクチカ不足に悩まされていました。自己分析不足もあります。

- ・アルバイトができなかつた… 職業経験不足からの不安もあります。
- ・課外活動や大学での活動も制限された… 学生との交流がなかつた。
→ないからどこかのHPから誰にでも当てはまりそうな情報を利用、ChatGPTをそのまま利用→危険！

保護者様も含め、「社会人」とかかわることで、自分を「知る機会」、経験を「得る機会」があります。

ただし、過剰に干渉するのは、自立や学生の決断、判断、自尊心等をないがしろにする場合ありなので注意！

・仕事や働く楽しさを伝える。

→ 仕事が嫌だ。つらい。つかれた。大変などのネガティブな部分のみを伝えない

→ 保護者様が感じる仕事のやりがいや、自分の仕事について伝える。

※これらは、直近の3年生などでは、学生にとって負担になる可能性があります。

※低学年次で伝えた方がいいかもしれません。

・自己分析の手伝い

→いいことも悪いことも学生の特性をバランスよく伝えて考えさせる。

→否定や肯定もせず、傾聴の姿勢で話を聞いてみる。

・自立の手伝い

→選択に対して考えて自分で判断させる

→間違っていても信じて様子を見てみる

→一方的な企業や業界知識のみではなく、学生に調べさせる。

就活時点での保護者の気構えの練習にもなるかも？

※これは絶対ではなく、学生や家庭の教育方針にもよりますので、あくまでアドバイザー等からの個人的な意見です。

- ・学生にアドバイザーとの面談をお勧めください。
→繁忙期3月～7月は予約が非常に取りにくいです！
- ・10月～翌年1月までには就活に必要なガイダンスが多く設定されています
→学生には教務情報システムメールや公式HP、公式ライン等、見逃さないようお伝えください。
- ・直近12月13日、12月20日にはオンラインでの合同業界研究セミナーが実施予定です。
先ほどの業界不足、企業研究不足に効果的です！ぜひ参加してください。
- ・翌年3月7日、8日には本学体育館で合同企業説明会を実施予定です。
ここからは、超早期、早期選考を除いて、本番です！

※公務員だからは関係ありません。方向は違いますが、基本は同じです。また、教員も含め公務員も早期選考や試験制度の変更がされています。

※就活を主にお話ししましたが、進学については、主に進路相談がメインで対応しています。

※障がい学生支援室との連携も強化しています。

おしまい

